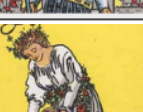
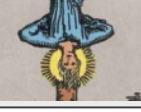
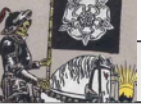
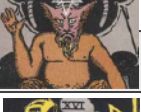


漢字一文字		カード	基本キーワード、出来事の解釈例	アドバイス/メッセージ例	成長のプロセス	イメージ色
空		0：愚者 正	自由、冒険、好奇心、捉われがない	考えるより一歩踏み出してみることに。	誕生！ 僕が人生の旅人	緑
		0：愚者 逆	無鉄砲、堂々巡り、無防備すぎる	納得いくまで堂々巡りしてみるのもいい。		
創		I：魔術師 正	創造、無限の可能性、0から1へ	才能を発揮しないのは罪ですよ。	無限の 可能性	赤白
		I：魔術師 逆	小手先の技術、準備不足	準備にこだわりすぎないことです。		
霊		II：女教皇 正	二元性、直感、思慮深さ、神秘性	ひらめきや直感を信じましょう。	光と闇を 兼ね備えた私	水色
		II：女教皇 逆	鈍る直感、頑なな態度、ガードの高さ	不安定な自分を受け入れよう。		
豊		III：女帝 正	豊かさ、受容力、母性、女性性	才能や魅力があると認識しましょう。	安心感を 学ぶ	赤白
		III：女帝 逆	依存心、わがまま、虚栄心	ワガママすぎるぐらいでちょうどいい。		
動		IV：皇帝 正	男性性、現実的な目標、リーダーシップ	具体的な目標を立てていざ行動！	実現力を 学ぶ	赤色
		IV：皇帝 逆	無責任、ワンマン、権威を振りかざす	権威や影響力を持つことを恐れないう。		
枠		V：法王 正	ルール、枠組み、社会性、父性、組織	専門家、組織や誰かに相談＆頼るもよし。	社会性を 学ぶ	灰色
		V：法王 逆	枠外、第三者による障害、余計な御世話	ルールばかりにとらわれないように。		
選		VI：恋人達 正	感覚的な選択、調和、メンタル的な自立	好き嫌いといった感性を大事に。	自立し、 人とつながる	黄色
		VI：恋人達 逆	揺れる気持ち、多すぎる選択肢、迷う	選択肢が多いということを認識してね。		
進		VII：戦車 正	進め、現在進行中、短期目標に向かう	長期より短期の目標を掲げよう。	安全地帯の外に 進みゆく	黄色
		VII：戦車 逆	目標を見失う、スピードオーバー	目標へのブレーキ/アクセル確認。		
信		VIII：力 正	精神力、信念の力、努力	志を確認して頑張れ！	精神力 を発揮	黄色
		VIII：力 逆	自制が効かない、頑張りすぎ	頑張らないのを頑張れ！		
深		IX：隠者 正	内観、精神性、探求、マニアックさ	周囲ではなく自分の心の声に従おう。	内面と 向き合う	青灰
		IX：隠者 逆	閉鎖的、明かさない本音	閉鎖的になりすぎないよう少し注意。		

漢字一文字		カード	基本キーワード、出来事の解釈例	アドバイス/メッセージ例	成長のプロセス	イメージ色
時		X：運命の輪 正	良きタイミング、変化の時	やるなら今でしょ、今。	宇宙の法則を知る	橙色
		X：運命の輪 逆	時間が薬、タイミングはまだ来ない	焦らず時が満ちるのを待とう。		
正		XI：正義の女神 正	公平な判断、ちょうどいい判断、辻褄が合う	あなたの真実に従って理性的に判断しよう	判断力をつける	赤色
		XI：正義の女神 逆	曖昧さ、優柔不断、バランスを崩す	今は無理に決断しなくていい。見直しを。		
捧		XII：吊された男 正	試練、使命、努力、奉仕	敢えてその課題に取り組んでみよう。	利他の精神を学ぶ	灰色
		XII：吊された男 逆	空回りの努力、努力の行き先を見失う	何の為に努力していたか見直そう。		
終		X III：死神 正	終わり、覚悟、不要なものを切り捨てる	一旦終わらせましょう。	覚悟や手放しを学ぶ	黒色
		X III：死神 逆	決意できない、終わるに終われない	決着をつける前に、見直しましょう。		
操		XIV：節制 正	無理なく整える、調整する、応用力	無理することなく、応用力を生かそう。	応用力を学ぶ	白
		XIV：節制 逆	気の使いすぎ、コミュニケーション不全	きちんとすることに神経質にならないで		
体		XV：悪魔 正	現状に甘んじる、執着、捉われ、肉体	抜け出したい現状をよく味わってみよう。	本能の活かし方を学ぶ	黒色
		XV：悪魔 逆	執着からの解放、悪習慣からの解放	望まぬ現状から抜け出すチャンス		
浄		XVI：塔 正	価値観崩壊、臨界点に達する、浄化、想定外	想定外も大丈夫。価値観はリセット！	限界を知る	黒色
		XVI：塔 逆	崩壊のあと、後片付け	崩壊後、片付けると希望が見えるよ。		
望		XVII：星 正	希望、理想、大事なものの、優先すること	優先順位や見通しをたてていこう	理想を描く	水色
		XVII：星 逆	期待はずれ、高すぎる理想、優先順位が曖昧	焦らずに希望や理想を見出していこう。		
怖		XVIII：月 正	周囲や先が見えない不安、それでも進む	不安なままでも少しづつ進むといい。	見えない恐れと向き合う	水色
		XVIII：月 逆	徐々に道が見えてくる。	不安は少しづつ解消される。歩き続けよ。		
明		XIX：太陽 正	現実的な成果です、公になる、明らかになる	アウトプットし明確に。成果にせよ。	現実的な成果を手に入れる	黄色
		XIX：太陽 逆	非公式な、明確にならない、成果まであと一歩	今は、表立ってアピールしない方がいい		

漢字一文字		カード	基本キーワード、出来事の解釈例	アドバイス/メッセージ例	成長のプロセス	イメージ色
醒		XX : 審判 正	潜在能力開花、無意識が目覚める、統合、覚醒	今まであったものに気づいていこう	潜在意識 開花	水色
		XX : 審判 逆	覚醒による混乱、救世主的立場	気づきによる混乱を受け入れよう		
昇		XXI : 世界 正	次のステージへの前触れ、完成、完璧な循環	いざ！次のステージへ！	次元上昇 完全な調和	水色
		XXI : 世界 逆	ステージアップへの躊躇、完璧主義による不安	完璧を目指しすぎない！		

ローマ数字の読み方

1 = I 2 = II 3 = III 4 = IV 5 = V 6 = VI 7 = VII 8 = VIII 9 = IX 10 = X
 11 = XI 12 = XII 13 = XIII 14 = XIV 15 = XV 16 = XVI 17 = XVII
 18 = XVIII 19 = XIX 20 = XX 21 = XXI

＜この解釈表の使い方＞

基本的な考え方として、タロットの読み方に正解はありません。その場でおこるひらめき、心に響くメッセージが答えです。最初は戸惑うかもしれませんが、まずはこの解釈表をヒントに心に響く表現を連想し、見出していきましょう。

まずはテーマがどのようなものであっても、そのカードの各項目の「漢字一文字」～「イメージ色」の項目、や正逆問わず、全て目を通して見てください。その中で気になるキーワード、ザワツとする単語を元にイメージを広げていきます。

●漢字一文字

漢字も1つの文字の中に多くの表現やイメージを含む象徴です。自分なりにイメージを広げてみましょう。

各カードごとに正位置、逆位置の解釈例やアドバイス/メッセージ例を書いてますが、これはほんの一例です。

かげした自身が、伝統的な解釈例をインプットしながら、現場で使用した時に最も相談者の心に当てはまりやすい解釈例をピックアップしています。

●基本キーワード、出来事の解釈例

あくまでの解釈例の一例です。タロットに描かれているのは、単語では表現しきれなかったものを描いた「象徴画」です。

●アドバイス/メッセージ例

こちらも解釈例として書いてあります。実際には他の項目でピピッときた文言があればそれを採用してください。

●成長プロセス

今、あなたがどの成長プロセスにいるかを確認することで、起こる出来事、アドバイスなどが浮き上がってくるでしょう。

●イメージ色

ウエイト版タロットは約8色で描かれており、それぞれに象徴があります。その象徴をもとにイメージを広げていきましょう。一覧ではそのカードの最も特徴的な色を記しています。

黄色	…祝福・良い変化	赤色	…男性性・ 能動的・情熱	緑	…若々しさ・成長
白	…無垢・純粋さ	水色	…女性性・精神性 スピリチュアリティ	黒色	…行き止まり 限界・時間を要する
赤白	…誕生（赤白の組みあわせ）	灰色	…背景の灰色＝物事のプロセス …コンクリート色＝物質的	橙色	…動的エネルギー

この様に、色からもカードに何が描かれているかをうかがい知ることが出来るのです。（暗記しなくてもいいのです。）

例）背景の色は、カードのドラマの行く末を予感させます。

背景が黄色…患者・魔術師など（良い変化の手前にいるぞ！）

背景が灰色…吊された男（まだゴールに至ってない。中間地点にいるぞ！）

例）人物が着ている衣服の色はその人物の性質を表しています。

赤色の衣…皇帝など 緑の衣…患者など

例）患者のイメージ色は「白色」＝純白、ネガティブでもポジティブでもない象徴なので、「今はそういったジャッジは不要な時なのかも！」と解釈するなど。

<図の法則（配置）>

【カードの上半分】

顕在しうるものを表す

例) 無限大の記号を頭に掲げた乙女

…下半分の獅子が人間の潜在意識や本能だとすれば乙女は顕在意識や人間の理性を象徴したものといえる。

【背景の色】

そのカードの行く末・ドラマ

例) 黄色の背景

…黄色は祝福の色なので乙女の行く末が祝福されていることを物語っている。

【カードの下半分】

潜在しうるものを表す

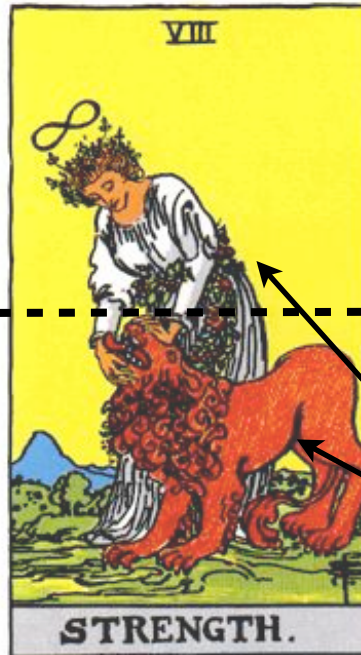
例) 乙女になついている獅子

…本来、野獣である獅子は本能のままに生きているので人間の本能・潜在意識の象徴したものといえる。

【遠景】

近景に対して、何のために、現在こうしているか？といった未来への展望を表す。

例) 水色の山=山は神もしくは理想を象徴しているのでこの乙女は崇高な理想のために獅子をなだめている。



【キャラクターの色】

【人物の衣服の色】

そのキャラクター、人物の性質を表す

例) 白い衣服を着た乙女

…白は純粋さの象徴。乙女が純粋さを物語っている。

オレンジ色の獅子

…オレンジ色は動的エネルギーの象徴。今は大人しくしている

獅子も本来はアクティブである。

<逆位置について>

逆位置のキーワードをアドバイスとして解釈する時は、そのキーワードを本人が「受け入れる」ことから生じるものです。

例) 運命の輪 (逆) : 時間が薬、タイミングはまだ来ない

→この状態を受け入れることを土台としてアドバイスにすると「焦らず時が満ちるのを待とう。」です。アドバイスに迷ったら、正位置なら正位置の、逆位置なら逆位置の意味合いを「そのまま自分の中で受け止めてください。」というの也有りですね。

<そもそも逆位置ってどんな風に読めばいいの?>

正位置だからこの意味、逆位置だからその反対の意味、といったようにデジタルで割り切れるものではありません。

例えるなら、黄金比率のカクテルと、それ以外のカクテルといった感じ。

カクテルの作る方は大体お酒とシロップが4対1といったように決まっていますが、逆位置はそれ以外全ての状態です。シロップが多すぎてやたら甘ったるいカクテルなのか、はたまたお酒の量が多くて苦いカクテルなのか? 事象としては逆ですがどちらも逆位置の世界観となります。

正位置



逆位置 (天と地が逆)

